

一般入試前期A日程2日目

数 学

I 【数学①・数学②，どちらも解答】

次の空所を埋めよ。(配点 40)

(1) i を虚数単位とする。 $z = 2 - i$ のとき、 $z^2 - 4z =$ である。

また、実数 a が $(1 + 2i)a^2 + (1 + 3i)a - 2(1 + i) = 0$ を満たすとき、 $a =$ である。

(2) $x + \frac{1}{x} = 5$ のとき、 $x^2 + \frac{1}{x^2} =$, $x^3 + \frac{1}{x^3} =$ である。

(3) t を実数として、 $\vec{a} = (1, 2, 3)$, $\vec{b} = (2, 1, 1)$, $\vec{c} = \vec{a} + t\vec{b}$ とする。

\vec{a} と \vec{c} が垂直であるとき、 $t =$ であり、 $|\vec{c}| =$ である。

(4) 1, 2, 3, 4, 5 の5個の数字のうち、異なる3個を並べて3桁の整数をつくる。このうち、

345 より小さい整数は全部で 個あり、

531 は小さい方から数えて 番目の整数である。

Ⅱ

【数学①・数学②，どちらも解答】

次の空所を埋めよ。(配点 30)

(1) 等差数列 $\{a_n\}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) が, $a_6 = 21$, $a_9 = 33$ を満たすとき, $\{a_n\}$ の一般項は $a_n =$ である。また, 初項 4, 公比 5 の等比数列 $\{b_n\}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) の初項から第 n 項までの和を S_n とするとき, $S_n =$ であり, $\sum_{k=1}^{100} S_k = \frac{1}{4} (5^{101} -$) である。(2) $\triangle ABC$ において, $AB = \sqrt{6}$, $BC = 2$, $\angle BAC = 45^\circ$ とする。このとき, $\sin \angle ACB =$ である。また, $\angle ACB$ が鈍角のとき, $\angle ABC =$ $^\circ$ であり, $AC =$ である。

III

【数学①のみ解答】

2つの関数 $f(x) = \log x$, $g(x) = -\log x + px + q$ について、次の問いに答えよ。

ただし、 p, q は実数とし、自然対数の底を e とする。(配点 40)

- (1) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(e, f(e))$ における接線の方程式を求めよ。
- (2) 曲線 $y = g(x)$ 上の点 $(e, g(e))$ における接線が(1)で求めた直線と一致するとき、実数 p, q の値を求めよ。
- (3) 曲線 $y = g(x)$ の凹凸を調べよ。
- (4) p, q を(2)で求めた値とすると、
2曲線 $y = f(x)$, $y = g(x)$ および直線 $x = e^2$ で囲まれる図形の面積を求めよ。

IV 【数学 ① のみ解答】

$f(t) = \pi t(9 - t^2)$ とするとき、次の問いに答えよ。(配点 40)

- (1) $f(t)$ を微分せよ。また、 $f(t)$ の増減を調べて極値を求めよ。
- (2) $x = \cos f(t)$, $y = \sin f(t)$ とするとき、 $\left(\frac{dx}{dt}\right)^2 + \left(\frac{dy}{dt}\right)^2$ を計算せよ。
- (3) 座標平面上を運動する点 P の時刻 t における座標 (x, y) が、
 $x = \cos f(t)$, $y = \sin f(t)$ で表されているとき、 $t = 0$ から $t = 3$ までに
点 P が点 $(-1, 0)$ を通過する回数 N を求めよ。
- (4) (3) における点 P が、 $t = 0$ から $t = 3$ までに動く道のり s を求めよ。

V

【数学 ② のみ解答】

次の空所を埋めよ。(配点 40)

(1) 2次方程式 $x^2 - 16x - 11 = 0$ の2つの解を $\tan \alpha$, $\tan \beta$ と表す。

ただし, $-\frac{\pi}{2} < \alpha < \beta < \frac{\pi}{2}$ とする。

このとき, $\tan(\alpha + \beta) = \boxed{\text{ア}}$, $\tan(\beta - \alpha) = \boxed{\text{イ}}$ であり,

$\beta - \alpha = \boxed{\text{ウ}}$ である。また, $\cos 2\alpha = \boxed{\text{エ}}$ である。

(2) $m > 0$ とし, 直線 $y = mx + 2$ を円 $x^2 + y^2 = r^2$ の円周上の点 P における接線とする。

(i) $r = 1$ のとき, $m = \boxed{\text{オ}}$ であり, 点 P の座標は $(\boxed{\text{カ}}, \boxed{\text{キ}})$ である。

(ii) 半径 r を m を用いて表すと, $r = \frac{2}{\sqrt{\boxed{\text{ク}}}}$ である。

よって, 定数 m の値にかかわらず, 点 P は常に円 $x^2 + y^2 - \boxed{\text{ケ}} = 0$ 上にある。

VI 【数学②のみ解答】

$k > 0$ とする。2次関数 $f(x) = x^2 + \left(k - \frac{1}{k}\right)x - 1$ について、
次の問いに答えよ。(配点 40)

- (1) $f'(x)$ を求めよ。
- (2) 曲線 $y = f(x)$ と x 軸で囲まれた図形の面積 S を k を用いて表せ。
- (3) (2) で求めた S について、 S が最小となる k の値と、そのときの S の値を求めよ。
- (4) k を (3) で求めた値とするとき、点 $(0, -2)$ を通る $y = f(x)$ の接線の方程式をすべて求めよ。